令和5年度

学校法人舘田学園 同窓会総会

(家政学院・家政高等学校・五所川原第一高等学校)

令和5年5月13日(土) 17:00~ パークイン五所川原エルムシティ 1F 赤~いりんご



平成30年度 立佞武多運行の様子

次第

第1部

- 1. 開会のことば
- 2. 会長挨拶
- 3. 議長選出
- 4. 議案審議
 - ① 令和4年度 事業報告
 - ② 令和4年度 会計監査報告 6. 中締め
 - ③ 令和4年度 決算報告
 - ④ 令和5年度 事業計画(案)
 - ⑤ 令和5年度 予算(案)
 - ⑥ 役員改選
 - ⑦ その他
- 5. 議長退任
- 6. 閉会のことば
- 7. 新役員挨拶
- 8. 記念撮影

第2部

- 1. 理事長挨拶
- 2. 校長挨拶
- 3. 校 歌
- 4. 乾 杯
- 5. ビソゴ大会

令和4年度 同窓会 事業報告

No.	日時	曜日	事業名	場 所	参加 者	内 容 等	
1	4月12日 10:00~	火	同窓会入会式	本校体育館	副会長(山道教頭)	新入生121名は現役会員 <入会記念品贈呈>	
2	4月26日 18:00~	火	第1回役員会	本校会議室	会長 副会長 幹事 事務局	令和3年度事業報告 令和3年度決算報告 令和4年度事業計画(案) 令和4年度予算(案) 総会(5月14日予定)開催について その他	
3	5月14日	土	令和4年度 同窓会総会	本校研修室	同窓会役員一同 同窓生		
4	7月 日		第2回役員会	本校会議室	会長 副会長 理事 幹事 事務局	立佞武多について	中止
5	8月 日		立佞武多参加	市内	同窓会会員 同窓会特別会員		中止
6	11月16日	水	第3回役員会	本校会議室	会長 副会長 理事 幹事 事務局	本年度卒業生への記念品 次年度入学生への記念品 その他	
7	2月21日	火	第4回役員会	本校会議室	会長 副会長 理事 幹事 事務局	本年度事業中間報告 本年度予算執行状況報告 次年度事業計画(案) 次年度予算(案) 本年度卒業生について 次年度同窓会入会式について 次年度同窓会総会について 次年度第1回役員会について その他	
8	3月1日 10:00~	月	若人を励ます会	本校体育館	副会長•事務局長	卒業生(会員) 129名 《卒業記念品贈呈≫	
9	3月15日	水	1 学年 進路ガイダンス	本校体育館	会長 同窓生	同窓生(11名)による講話	

令和4年度 同窓会会計 収支決算報告書

(令和5年3月31日 ≥/)

収入総額	3, 576, 543	円	
支出総額	760, 887	円	
差引残高	2, 815, 656	円	※ 次年度への繰越金

▽収入の部

No.	項	目	予算額 ①	実績額 ②	増減 ①-②	摘 要
1	繰	越金	2, 469, 519	2, 469, 519	0	前年度より繰越
2	会	費	1, 152, 000	1, 107, 000	45, 000	1,500円×2ヶ月×在校生 ※転入・転学者は月割計算
3	雑	収 入	100	24	76	決算利息、定額預金満期、利子
	合	計	3, 621, 619	3, 576, 543	45, 076	

▽支出の部

M	<u> </u>		安建姫 ①		摘 要
No.	項目	予算額 ①	実績額 ②	増減 ①-②	
1	総会費	400, 000	40, 500	359, 500	総会経費
2	会 議 費	40, 000	21, 804	18, 196	会議経費
3	負 担 金	10, 000	0	10,000	
4	渉 外 費	50, 000	1, 684	48, 316	会費 (送別会)
5	通信費	50, 000	110	49, 890	振込手数料
6	広 告 費	150, 000	10,000	140, 000	吹奏楽定期演奏会パンフレット
7	旅費	150, 000	0	150, 000	
8	支部奨励費	70, 000	0	70, 000	
9	慶 弔 費	50, 000	20,000	30, 000	香典・供花(前後援会会長)
10	祝儀補助金	180, 000	0	180, 000	
11	消耗品費	20, 000	0	20, 000	
12	記念品代	400, 000	183, 600	216, 400	令和3年度卒業生、令和4年度卒業生
13	図 書 費	30, 000	0	30, 000	
14	雑 費	20, 000	0	20, 000	
15	同窓会活動補助費	600, 000	219, 909	380, 091	体育用具購入補助、活動支援経費(1学年)
16	予 備 費	1, 171, 619	33, 280	1, 138, 339	スキャンカット(キルト同好会)同窓会負担分
17	名簿作成準備金	30, 000	30,000	0	特別会計(定額積立)
18	事業等基金	200, 000	200, 000	0	特別会計 (定額積立)
	合 計	3, 621, 619	760, 887	2, 860, 732	_

同窓会特別会計収支決算書

* 事業基金残高 (令和4年度末)

1. 同窓会名簿作成準備金積立

定額郵便貯金: **1,090,000** 円(費目17名簿作成準備金30,000円を繰入れ)

2. 創立80周年記念事業積立

定額郵便貯金: **800,000** 円(費目18名簿作成準備金200,000円を繰入れ)

令和5年度 同窓会 事業計画(案)

No.		诗	曜日	事	業	名	場	所	参	0 ط	者	内	容	等
1	4月	7日	金	同窓会之	入会式	t	本校体	本育館	秋田谷会	:長		新入生1C <入会記	1名はま 記念品贈	見役会員 全学
2	4月1	08	月	監査役員	員会		本校面	談室Ⅱ	監査・渉	外部县	●・事務 計3名	会計監査		
3	4月1	88	火	第1回後	设員会	ŧ	本校会	会議室	会長 副会長 幹事 事務局			令和4年度 令和4年度 令和5年度 令和5年度 令和5年度 総会(5月13 その他	央算報告 事業計画 予算(案)	
4	5月1	3日	土	令和5年 同窓会 総会・新		<u>></u>		フイン 川原	同窓会役 同窓生	員一				
5	7月			第2回征	没員 会	À	本校会	会議室	会副理事 長長 要事 等 務局			立佞武多に	ひいて	
6		4⊟ 6⊟	金日	立佞武	多参加	0	市	内	同窓会会 同窓会特	会 別会	員			
7	9月	1日	金	進路ガー	イダン	ノス	本校体	本育館	同窓会会 同窓生(€ (若干	名)	同窓生による	る進路ガ	イダンス
8	12月	В		第3回行	没員会	<u>></u>	本校会	会議室	会長 副会長 理事 幹事 馬			本年度卒業 次年度入学 その他		
9	1月			第4回往	设員会	<u> </u>	本校会	会議室	会長 長 会会長 理事 幹事 幹 事			本年度 度 事 算 業 算 業 算 業 算 業 算 業 算 業 算 業 育 度 度 度 度 度 度 度 度 度 度 度 度 度 度 度 度 度 度	行状況報 画(案) ミ) について 入会式に 総会につ	ついて いて
10	3月	1 🗆	金	若人を原	励ます	す 会	本校体	本育館	副会長・	事務局	長	卒業生(3 《卒業記》		
11	3月	В		監査役員	員会				監查 • 幹 計	事 3名		会計中間語	治 查	

令和5年度 同窓会会計 収支予算書(案)

▽ 収入の部 (令和5.4.1~6.3.31)

No.	項	目	今年度予算額	前年度予算額	増・減	摘 要
1	繰走	或 金	2, 815, 656	2, 469, 519	346, 137	前年度より繰越(名簿用定額預金満期分含む)
3	会	費	1, 002, 000	1, 152, 000	△ 150,000	3,000円×334名(1年生101名,2年生118名,3年生115名)
4	雑山	又 入	100	100	0	預金利息等
	合	計	3, 817, 756	3, 621, 619	196, 137	

▽支出の部

No.	項目	今年度予算額	前年度予算額	増・減	摘 要
1	総会費	400,000	400, 000	0	同窓会総会
2	会議費	40,000	40,000	0	役員会
3	負 担 金	10,000	10,000	0	年会費、負担金
4	渉 外 費	50,000	50,000	0	式典・行事参加費、祝儀等
5	通信費	50,000	50,000	0	切手、ハガキ等
6	広 告 費	150, 000	150, 000	0	総会案内 ラジオ・新聞広告掲載料等
7	旅費	150, 000	150, 000	0	役員等出張旅費
8	支部奨励費	0	70,000	△ 70,000	支部行事経費
9	慶 弔 費	50,000	50,000	0	結婚式祝電、香典代等
10	祝儀補助金	180, 000	180, 000	0	教職員へ補助8,000円(卒業生結婚披露招待)
11	消耗品費	20,000	20,000	0	コピー代、用紙代
12	記念品代	400, 000	400, 000	0	卒業記念品、同窓会入会記念品代
13	図書費	30,000	30,000	0	図書室用 (図書、資料)
14	雑費	20,000	20,000	0	
15	同窓会活動補助費	600, 000	600,000	0	立佞武多参加等同窓生に係る諸活動補助
16	予 備 費	1, 437, 756	1, 171, 619	266, 137	
17	名簿作成準備金	30, 000	30, 000	0	同窓会名簿作成準備金 積立
18	事業等基金	200, 000	200, 000	0	創立80周年記念事業 積立
合	計	3, 817, 756	3, 621, 619	196, 137	

同窓会特別会計収支予算書(案)

* 事業基金残高 (令和5年度末)

1. 同窓会名簿作成準備金積立

定額郵便貯金: **1,120,000** 円(費目17名簿作成準備金30,000円を繰入れ後)

2. 創立80周年記念事業積立

定額郵便貯金: 1,000,000 円(費目18事業等基金200,000円を繰入れ後)

舘田学園五所川原第一高等学校同窓会 会則

第1章 総 則

第1条 本会は 舘田学園五所川原第一高等学校同窓会(略称を「五一高同窓会」)と称し、事務局を 五所川原第一高等学校内に置く。

第2章 目 的

第2条 本会は会員相互の親睦を図ると共に母校との関係を深め、連絡を密にして母校の隆昌発展に寄与することを目的とする。

第3章 組織

- 第3条 本会は次の会員をもって組織する。
 - 1. 通常会員 学校法人五所川原学園 五所川原家政学院を卒業した者 学校法人五所川原学園 五所川原家政高等学校を卒業した者 学校法人舘田学園 五所川原第一高等学校を卒業した者
 - 2. 現役会員 学校法人舘田学園 五所川原第一高等学校に在学する者
 - 3. 特別会員 本校現教職員、本校旧教職員、および本会に対して特別に功労があった者
- 第4条 本会に次の役員を置く。

会長1名 副会長4名 理事若干名 事務局長1名 支部長1名 幹事2名 監査委員2名

- 第5条 本会は運営を円滑にするため、地域ごとに支部を設けることができる。
- 第6条 本会の役員の任務は、おおむね次のとおりとする。
 - 1. 会長は本会を代表し、会務を総括する。また、会議の際は議長となる。
 - 2. 副会長は会長を助け、会長に事故ある時はその職務を代行する。 うち1名は、五所川原第一高等学校の副校長又は教頭が務めるものとする。
 - 3. 事務局長は会長との連携につとめ、会務を整理する。
 - 4. 支部長は会長、副会長を助け、会員相互の連絡をはかり、会務を担当する。
 - 5. 監査委員は会計を監査し、その結果を総会に報告する。
- 第7条 本会の役員および委員はすべて任期を2年とし、再任を妨げない。但し、欠員を生じた場合は、 後任者の任期は前任者の残任期間とする。会長、副会長、支部長、監査委員は総会においてこれ を選出し、理事、幹事および事務局長は会長が委嘱する。
- 第8条 本会に若干名の顧問を置くことができる。顧問は役員会の推薦により会長が委嘱し、会長は本会の重要事項について適宜諮問することができる。

第4章 事業

- 第9条 本会は第2条の目的を達成するため、次の事業を行なう。
 - 1. 本校教育事業の後援
 - 2. 会員名簿の発行
 - 3. 会員の慶弔に関する事項
 - 4. 同窓会入会式
 - 5. その他必要な事業
- 第10条 本会は会員に姓名、住所、職業等の変更があった時は、情報を収集し会員の情報整備に務める。
- 第11条 本会は会員・親族等から慶弔の連絡があった時は、速やかに祝電、弔電を送ることとする。
- 第12条 本会に対して特別に功労があった者には、役員会の推薦により会長が表彰することができる。

第5章 会 議

- 第13条 会議は総会および役員会とする。総会および役員会の議長は会長がこれを務める。
- 第14条 総会は会長が毎年5月第2土曜日にこれを招集し開催する。但し、役員の3分の1以上の要求が あった時は、会長は臨時に召集し開催しなければならない。
- 第15条 総会は次の事項を審議する。
 - 1. 庶務、会計の報告
 - 2. 決算の承認
 - 3. 第4条に示す役員の選出および第6条の委員選出
 - 4. 会則の改正
 - 5. 予算案および事業計画、重要事項の審議
 - 6. その他必要と認められる事項
- 第16条 役員会は会長が必要に応じて招集し開催する。役員会は予算および事業等の企画・審議にあたる
- 第17条 総会および役員会の決議は出席会員の過半数をもって成立する。但し、会則の改正は、総会の出席者数の3分の2以上の賛成を要する。
- 第18条 会長は、総会開催ができないなどの緊急時に対応するため、役員ならびに会長が委嘱した委員 で構成した緊急時対策委員会を組織することができる。
- 第19条 緊急を要するときは、緊急時対策委員会をもって総会に代えることができる。 議決事項は次の総会開催時に報告するものとする。

第6章 会 計

- 第20条 本会の経費は、次の収入をもってこれに充てる。
 - 1. 会費
 - 2. 寄付金
 - 3. その他の収入
- 第21条 本会の現役会員は、入学年度から在学が終了する年度の間、年度毎に会費として 3,000円 納入するものとする。
- 第22条 本校に勤務する教職員が同窓生より結婚式へ招待を受けたときは平成28年4月1日より 8,000円を補助する。
- 第23条 本会の会計年度は、4月1日から、翌年3月31日までとする。
 - 付則 1. この会則は、昭和51年8月10日より施行する。
 - 2. 昭和61年 9月23日 改正施行
 - 3. 昭和62年 9月27日 一部改正施行
 - 4. 昭和63年 9月23日 一部改正施行
 - 5. 平成 4年10月 4日 一部改正施行
 - 6. 平成13年 4月 1日 一部改正施行
 - 7. 平成17年 9月10日 一部改正施行
 - 8. 平成18年 9月 9日 一部改正施行
 - 9. 平成19年 9月 8日 一部改正施行
 - 10. 平成23年 8月14日 一部改正施行
 - 11. 平成24年 8月14日 一部改正施行
 - 12. 平成28年 5月14日 一部改正施行
 - 13. 令和元年 5月11日 一部改正施行
 - 14. 令和3年 5月 8日 一部改正施行

校訓

、今日一日の営みを誠をもっていたしましょう。

何事にもたゆまぬ工夫と努力をいたしましょう。

婦徳を磨きよろずの役に立ちましょう。

校

歌

作 詩 舘 田 き ね

作 曲 木 村 恒 雄

一、岩木は映えて雲白く

校

歌

岩木山の気高さ身にうけて 明けゆく空にそびえ立つ

岩木川の清きに育まれ 永久の生命を流れゆく

我が学びやの窓なつかしく

二、流れてやまぬ岩木川

友愛清くよろこび励む

学ぶわれらに誇りあり

空をうつして窓あおく

ここぞ五所川原第一高校 いまは旅路のその支度 個性をきたえ未来に生きる まぶしく今日も行手を照らす

集う我等の家政学園

誠つくして励もうよ 家政の道を一筋に ゆるがぬ山を仰ぎつつ

津軽乙女の我が揺籃

Ξ

みどりぞ広き津軽野に

川原小草の敷くほとり

励むわれらに光あり

いまは旅路のその装い 技能を磨き世界を駈ける

ここぞ五所川原第一高校

ここぞ五所川原第一高校

いまは旅路のその首途

師弟一如の旗かかげ

進むわれらに栄あれ

いのちのかぎり世運に学ぶ

文化の恵み花とも咲かせ

三、

豊かな実り培う川の

人と世の道学び行こう

いつも明かるいうるわしい ほとり香ぐわしこの庭に

おお栄えあれ我が母校

五所川原第一高等学校



Charles III

五所川原第一高等学校校歌